

環境調査結果のお知らせ

令和2年4月23日午前10時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

漁場環境は、水温が17~18℃、塩分が30~35、溶存酸素量が6~9mg/Lでした。透明度は3~6mで、有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

水温は16.8~17.9℃、塩分は30.2~34.6でした。
前回調査時(R2.3.23)と比較して、水温は全層で0.4~0.7℃上昇しました。塩分は表層から5m層で0.1~0.8下降しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は6.3~8.6mg/Lでした。
前回調査と比較して、表層から10m層で0.5~1.0mg/L減少し、底層で0.1mg/L増加しました

プランクトン(表4・5)

透明度は3.0~6.0mでした。
検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

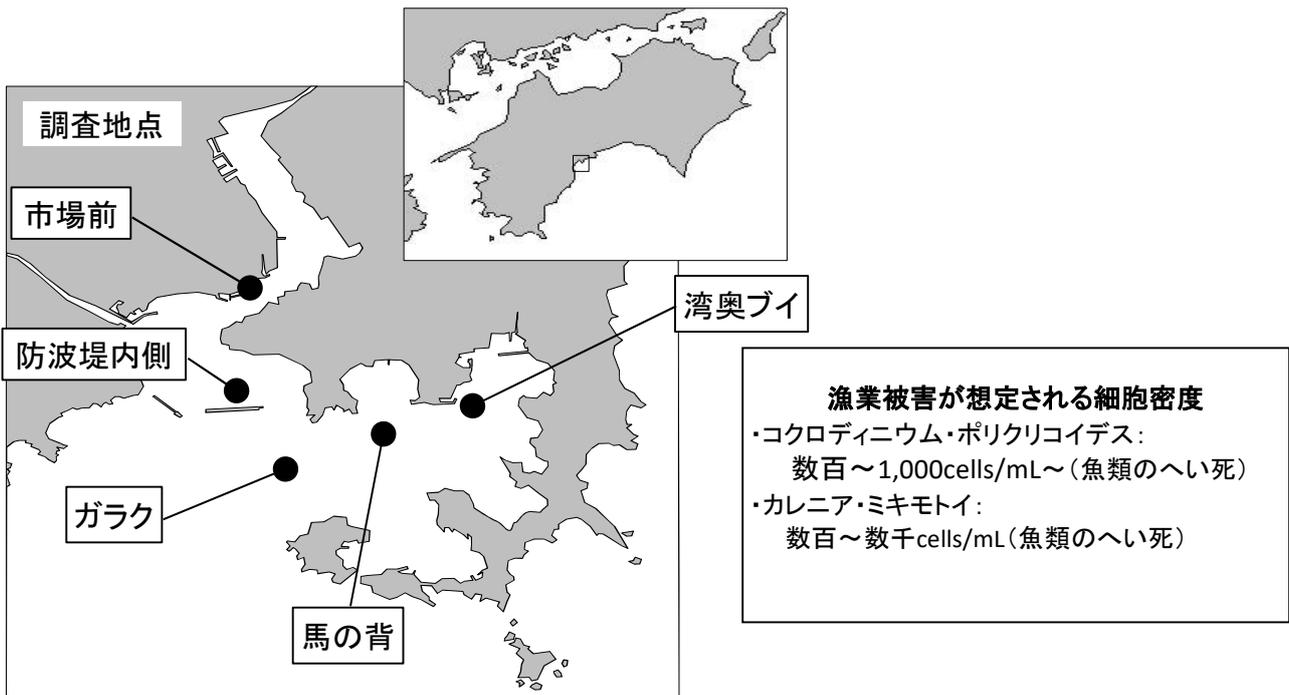


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(R2.3.23)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	17.4	17.4	17.2	16.8	17.4	17.0	0.4	15.7
2m	17.5	17.4	17.4	17.0	17.4	16.9	0.5	16.9
5m	17.9	17.4	17.3	17.4	17.6	16.9	0.7	17.6
10m	17.3	17.3	17.3	17.3	17.3	16.9	0.4	17.3
B-1m	17.2	17.2	17.3	17.3	17.2	16.8	0.4	17.3

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(R2.3.23)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	33.4	33.9	33.5	30.2	33.6	34.4	▲ 0.8	28.4
2m	33.5	33.9	34.1	30.9	33.9	34.4	▲ 0.5	32.2
5m	34.3	34.3	34.3	34.1	34.3	34.4	▲ 0.1	34.1
10m	34.5	34.5	34.4	34.5	34.5	34.5	0.0	34.4
B-1m	34.6	34.6	34.5	34.5	34.5	34.5	0.0	34.4

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(R2.3.23)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	8.2	7.4	7.5	8.6	7.7	8.4	▲ 0.7	8.4
2m	8.2	7.1	7.4	8.4	7.6	8.4	▲ 0.8	7.9
5m	7.4	6.8	7.1	7.6	7.1	8.1	▲ 1.0	7.3
10m	6.8	6.9	7.2	7.0	7.0	7.6	▲ 0.6	7.0
B-1m	6.6	6.3	7.3	7.0	6.7	6.7	0.0	7.0

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	16.5	23.5	14.0	12.0	12.0
透明度	3.5	5.5	6.0	3.0	3.0
前回(3/23)	5.5	4.5	6.2	4.5	4.0

表5 プランクトン(cells/mL)

		コクロディニウム・ポリクリコイデス	カレニア・ミキモイ	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	460
	2m	0	0	1,540
	5m	0	0	430
馬の背	0m	0	0	660
	2m	0	0	620
	5m	0	0	650
ガラク	0m	0	0	600
	2m	0	0	640
	5m	0	0	370
津波防波堤内側	0m	0	0	450
	2m	0	0	595
	5m	0	0	200
市場前	0m	0	0	745
	2m	0	0	230
	5m	0	0	574